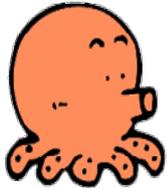
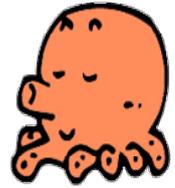


清水小サイエンスニュース!!

2016.10.31(月)
第23号
久米島町立
清水小学校
理科新聞



熱帯の海の魚たち 美ら海水族館の生き物を中心に



<イノーの生き物たち>

沖縄の島々はその周りをエメラルドグリーン
の海に囲まれています。広いところでは幅数キロメ
ートルになるこの部分は、「イノー」と呼ばれ、
水深1～3mの浅い海です。潮が引くと沖合いの
サンゴ礁の部分が干上がって池のようになります。
昔から人々にとってもっとも身近な海で、様
々な恵みをもたらしてきました。サンゴ礁に守ら
れた穏やかなイノーは、多種多様な生き
物の宝庫です。



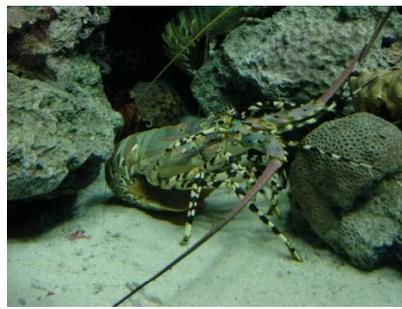
タイドプールのヒトデ

<熱帯魚の海>

サンゴ礁の外側には大小様々、色とりどりの熱帯魚が
生息しています。魚たちは太陽光線を体いっぱい
に浴び、美しい色合いで海を泳ぎ回っています。
全長5cmぐらいのスズメダイの仲間は群れをつ
くって泳ぎ、危険を感じるとサンゴの枝のすき
まに逃げ込みます。それをねらう中型のフエ
ダイの仲間、そしてそれを食べる大型のハ
タやサメの仲間もみな一緒に住んでいます。



メガネモチノウオ



ニシキエビ(イセエビの仲間)



クマノミの幼魚(下関海響館)

(文責：玉村かおり)